

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	5-2-2	事業名	市立大学設置事業
担当	市民まちづくり局企画部企画課 脇田(211-2192)		
全体計画（当初）			
事業内容	<p>高い資質・能力を備えたデザイナーと看護職の育成とともに、デザイン系学部・看護系学部を併せ持つ特長を生かし、地域課題にかかわる研究への積極的な取り組みを通じて、地域社会全体への貢献を果たすため、市立大学を設置する。</p> <p>既存の高専及び高看をデザイン学部と看護学部の2学部構成の4年制大学とする。</p> <p>開学予定 平成18年春(入学定員 デザイン学部80名、看護学部80名を予定。)</p> <p>開学に向けた主な準備内容</p> <p>大学設置に伴う校地・校舎の拡充(用地確保、増築など)。</p> <p>大学設置認可、公立大学法人設立認可に向けた諸準備。</p>		<p><年度別の事業内容></p> <p>平成16年度 用地取得、施設実施設計、備品・図書実施計画、大学設置準備委員会開催</p> <p>平成16～17年度(継続費) 施設整備(増築) 芸術の森キャンパス、桑園キャンパスに各1棟を増築</p> <p>平成17年度 学生募集、広報、情報ネットワーク・図書・備品整備、設置認可申請ほか</p> <p>平成18年度 大学院設置準備</p>
	事業内容(量・場所・規模等)	<p>平成16年度事業内容(決算)</p> <p>用地取得 桑園キャンパスにおける校舎増築のため、高専の既存施設に隣接する本市所有地(普通財産)を取得した。(327,293千円)</p> <p>施設実施設計等 芸術の森、桑園両キャンパスの校舎改修工事及び増築工事の実施設計、地質調査を行った。(48,510千円)</p> <p>備品・図書及び情報システム実施計画 平成15年度に策定した基本計画の方針に基づき、備品・図書及び情報システムの整備に関する実施計画を策定した。(8,000千円)</p> <p>大学設置準備委員会の開催 大学設置準備委員会(3回)及びデザイン(3回)、看護(1回)、制度(3回)の各部会を開催し、市立大学設置に関する重要事項の審議を行った。</p> <p>公立大学法人に関する準備・調査等 市立大学の法人化について、国立大学法人や先行している他の公立大学法人の調査等を行った。(4,725千円)</p> <p>教員予定者の選考 市立大学の教員予定者の専攻を学内(高専・高看)、一般公募などにより行った。</p>	<p>平成17年度事業内容(決算)</p> <p>施設整備(16～17継続) 芸術の森、桑園両キャンパスの増築及び改修工事(18年2月竣工)の実施。(3,266,288千円)</p> <p>大学設置認可申請 文部科学省に対し、市立大学の設置認可申請を行った。(17年12月認可)</p> <p>法人設立認可申請 総務省及び文部科学省に対し、公立大学法人の設立認可申請を行った。(平成18年3月認可)</p> <p>備品・図書等の整備 大学に必要な備品・図書の整備を行った。(554,695千円)</p> <p>学生募集及び入学検定の実施 初年度入試については、大学入試センター試験が利用できないため、独自の日程、試験問題により、試験を実施した。</p> <p>大学のPR 質の高い学生を全国から確保するため、メディア等を活用して全国に向けた広報活動を実施した。</p>
事業内容(量・場所・規模等)	<p>平成18年度事業内容(決算)</p>	<p>評価(成果)</p> <p>平成17年度までで、予定していた札幌市立大学設置事業を完了することができた。</p>	
		<p>課題</p> <p>札幌市立大学設置事業は、平成17年度をもって終了し、平成18年4月1日に札幌市立大学は開学した。</p> <p>札幌市立大学は、札幌市が設立した公立大学法人である「公立大学法人札幌市立大学」が設置・運営を行う大学であることから、札幌市は、札幌市立大学の運営に直接関与するものではない。</p> <p>札幌市としては、公立大学法人の6年間の業務運営に関する目標である中期目標の策定や市長の附属機関である「地方独立行政法人評価委員会」による公立大学法人の業績評価などの法律上義務付けられた業務以外に、地域に対する積極的な貢献等の観点から、札幌市立大学に対してどのような関与を行うことが望ましいのかが課題となる。</p>	
19年度以降の方向性・事業の予定			
<p>公立大学法人札幌市立大学において、デザイン学部及び看護学部に基づき研究科で構成される大学院を、平成22年4月に設置する方向で検討している。札幌市が設置者となるものではないが、札幌市においては、公立大学法人における大学院の設置準備に必要な施設・設備整備等に係る経費に関する支援や同法人の中期目標の変更・中期計画の変更認可といった手続を行う必要がある。</p> <p>想定される大学院設置準備に係るスケジュールは、次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成19年度:札幌市立大学大学院設置基本構想・基本計画策定 平成20年度:施設・設備基本設計・実施設計 平成21年度:施設・設備工事、中期目標変更(札幌市)、中期計画変更認可(札幌市)、大学院設置認可申請、入学者選抜試験 平成22年度:大学院設置(修士課程) 			

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書 (単位:千円)

施策体系コード		5-2-2	事業名		市立大学設置事業				
事業費の推移									
項目		16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)			
計画	事業費	486,300	4,206,700	40,000	4,733,000	-			
	財源内訳								
	国・道支出金				0	-			
	市債	40,000	2,429,000	21,000	2,490,000	-			
	その他				0	-			
	一般財源	446,300	1,777,700	19,000	2,243,000	-			
実績	事業費	571,880	3,911,067	0	4,482,947	94.7			
	財源内訳								
	国・道支出金	0	28,350	0	28,350	-			
	市債	118,000	2,640,000	0	2,758,000	-			
	その他	0	66,582	0	66,582	-			
	一般財源	453,880	1,176,135	0	1,630,015	-			
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)									
<p>[全体][16年度][17年度][18年度]</p> <p>情報ネットワークシステム整備費の減、大型備品の整備年度の一部変更(17年度 18年度以降)、都心サテライト施設整備費の減(17年度 18年度に送り)</p> <p>札幌市立大学の設置事業が終了し、同大学の管理を札幌市が設立した公立大学法人札幌市立大学が行うこととなったことに伴い、平成18年度の事業費は0になる。</p>									
主な施設、サービス等の整備水準									
項目		15年度末 (現状)	16年度末 (実績)	17年度末 (実績)	18年度末 (実績)	18年度末 (目標)			
関連予算事業内訳									
予算事業名(小事業名)				経・臨	枠内外	16年度	17年度	18年度	計
仮称)札幌市立大学整備(継続費16～17)				臨時	枠外	97,977	3,168,311		3,266,288
仮称)札幌市立大学設置準備				臨時	枠外	473,903	95,201		569,104
仮称)札幌市立大学備品等整備				臨時	枠外		554,695		554,695
仮称)札幌市立大学運営関係				臨時	枠外		92,860		92,860
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
計						571,880	3,911,067	0	4,482,947